

食糧高騰と飢餓人口の増加

現在、世界で食糧の価格高騰が続いているため、開発途上国の貧しい人々が、窮地に立たされています。2007年には、そのために飢餓人口が5千万人も増加したと言われていています。また、国連は、援助穀物を十分に買えず、支援が縮小、あるいは中止される事態が起きています。



家族の人数に合わせて配られる支援物資と配給を待つ人々
(エチオピア・ゴンダール州)